日本共産党京都府議会報告

2022年 4.10 知事選

転換

いのちに本気でよりそう府政へ

新型コロナ 暮らしの悲鳴に応える時

減らされた保健所 元に戻して強化を

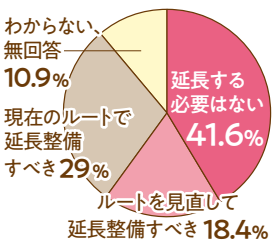
保健所のひっ迫が大問題になったのに、知事は「広域化のメリットが生かされた」と統廃合を合理化。危機的な事態をまともにつかんでいないことも明らかになりました。あまりにも無責任です。いま、再び急速な感染拡大に直面しています。いのちを守る体制の立て直しこそ急務です。

	2003年以前		現在
京都府保健所	12ヵ所	➡	7ヵ所と1支所
京都市内	11ヵ所	➡	1ヵ所

こんなときに大型開発ですか？

2兆1千億円 北陸新幹線延伸

「反対」6割 もう中止しかない！



▲2021年10月31日京都新聞調査

8割がトンネルで、残土処理や地下水への影響など、住民の不安は増すばかり。地元負担がどれだけ膨れ上がるかもわかりません。「国家プロジェクトだから」と、国に追随するだけの知事では困ります。疑問や不安に向きあい、きっぱり中止を求めるべきです。

北山エリア開発

植物園や大学を金儲けの場にするな

府民の憩いの場、落ち着いた文教地域に、1万人規模アリーナなど賑わい施設をつくる開発計画。反対署名が10万筆を超え、元植物園長をはじめ日本中から批判が寄せられています。ようやく開かれた住民説明会では、「これから検討」の一点張り。中身を隠して進めるやり方も許せません。いったん白紙に戻すべきです。

議会報告

京都市南区

日本共産党 府議5期

山内よし子

やまうち 佳子

文化・教育常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会

山内よし子

問題を広く知らせるため、緊急記者会見を行いました。（12月16日、府庁内）

北山エリア開発のホームページが削除されていた!!

植物園に関する基礎検討資料などが非公開のまま計画が進められていることを、12月6日の代表質問で共産党の光永議員が厳しく追及。その後、公開されていた資料まで京都府のホームページから削除されたため、文化・教育常任委員会でただしました。出てきたのは、「いろんな意見があって、あれが誤解を与えるので削除した」との説明。しかも削除したのは、光永質問の直後の12月8日でした。厳しく抗議し、謝罪と訂正が行われましたが、これで幕引きにはできません。

コロナ禍の中

今年も教育大運動署名が23773筆寄せられました

教員を増やして小・中・高校すべての学年で30人以下学級にすること、家計の収入が減ったすべての高校生と大学生が給付制奨学金を受けられるようにすること、そして来年度からすべての高校生が持つことになったタブレットの費用を公費で負担すること、などなど切実でもっともな中身の請願です。絶対に採択させたいと委員会で主張しましたが、残念ながら不採択!! しかし運動は続きます!!

「憲法改悪を許さない全国署名」にご協力ください。

署名用紙はこちら▶